

## 平成29年度農業分野における施設外就労現地実証事業 企画提案書

### 1 事業推進の基本方針

※農福連携に関する現状の分析や課題の整理

これまでの同種業務の経験や実績、それら本事業への活用、等を具体的に記載してください。

### 2 業務ごとの具体的な実施内容・方法

#### (1) 施設外就労現地実証のコーディネート

※想定している品目、産地

実証を行う農業経営体、福祉事業所のマッチング方法

労働条件、作業改善に対する助言、農業経営体の支援についての考え方や方法、等を具体的に記載してください。

#### (2) 施設外就労現地実証の実施、評価

※現地実証の調査項目、方法

施設外就労が農業経営に及ぼす効果の評価

農業の障がい者の自立に及ぼす効果（農業の社会的効果）の評価

障がい者が取り組みやすい作業方法や理解しやすい指導方法等の評価

評価に必要な人材（学識経験等のアドバイザー）の確保、等を具体的に記載してください。

### (3) 施設外就労拡大のための情報発信

※支援マニュアルの内容構成

事業報告会の企画内容

制度周知のための PR 資料作成、その情報発信方法、等を具体的に記載してください。

## 3 事業実施のスケジュール

※上記(1)から(3)の業務内容についての平成29年度のスケジュール、等を具体的に記載してください。

## 4 事業実施体制

※事業所の組織体制

関係機関との連携方法、等を具体的に記載してください。

## 5 その他

※その他特記すべき事項があれば記載してください。